

特集1

その技、世界レベル

ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」。2020 東京オリンピック（以下「東京五輪」）の出場権を獲得している彼らが、松前町で 3 度目の強化合宿を行いました。合宿期間中に行われた練習試合や子どもたちへの指導の様子を紹介します。

松前町で3年連続の強化合宿



2月14日から27日まで、ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」が松前町を訪れ、強化合宿を行いました。

町が誘致して実現したこの強化合宿は、今年で3度目。松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場で岡本町長らの歓迎を受けたアイクマン・シークフリード監督は、「毎年多くの人に応援してもらい、地元の皆さんのホッケーに対する熱意を感じる。そんな松前町の子どもたちから、今後良い選手が出てくるのを楽しみにしています」とあいさつしました。キャプテンの山下学選手も、「合宿地が変わることでリフレッシュになるし、ファンの皆さんと触れ合えるのでうれしい。毎年地元の皆さんがお昼に豚汁を用意してくれるなど、松前町の温かいおもてなしに感謝しています」とにっこり。「コロナ禍で先が見えない不安もあるが、東京五輪が開催されることを信じて今できることを頑張ります」と意気込んでいました。

迫力の練習試合

15日から20日までは、合宿に同行したU21ジュニア日本代表チームとの練習試合が行われました。目の前で繰り広げられる世界レベルの攻防に、訪れた観客からは歓声が上がる場面も―。力いっぱい応援しながら貴重な機会を楽しんでいました。

次のページからは、子どもたちが憧れの選手から指導を受けた、ホッケークリニックの様子を紹介します。











1_ アイクマン監督からユニフォームのレプリカを受け取る岡本町長
2_ セットプレー前の円陣
3_ 美しいフォームで鋭いパスを出す
4_ ゴール前の攻防。相手をかわしてシュートなるか
5_ 練習試合後、応援してくれた子どもたちへサインのプレゼント

練習試合を見逃した人も
迫力の映像をこちらから

練習試合のゴール集を「まさき町公式チャンネル」（上のQRコード）で公開中！

代表選手から学ぶ、ぜいたくな時間

上達のコツを子どもたちへ



実践的で分かりやすい指導

23日、選手たちによるホッケークリニックが行われ、ホッケーに親しむ小・中学生と高校生計73人が参加しました。

まずは、10人程度ずつのグループに分かれ、選手たちが考えてくれた練習メニューを実践。コーンを障害物に見立て、ターニングやリフトなどドリブルの細かい技術を学ぶ場面や、ディフェンスに阻まれたときの切り返し方法を学ぶ場面など、実践的で分かりやすい指導に、子どもたちは夢中になって取り組んでいました。

練習の後は、選手によるストラックアウトを鑑賞。「5番！」「7番！」と打ち抜くパネルのリクエストが飛び交う中、2枚抜きをするなど選手の高いテクニックに、子どもたちからは拍手と歓声が上がっていました。

今年の夏、東京五輪の試合中継に合わせ、パブリックビューイングを開催予定です。詳細は追ってお知らせしますので、みんなでサムライジャパンを応援しましょう。







ホッケークリニックの様子を「まさき町公式チャンネル」（上のQRコード）で公開中！











1_狙ったとおりに届くかな。パスの精度を高める練習　**2**_選手のディフェンスをかわしてゴールまで　**3**_コーンが置かれたコースをスムーズに進めるかな　**4**_ボールを浮かしてシュート。中高生との試合形式は迫力満点　**5**_選手がストラックアウトに挑戦　**6**_練習試合のゴール集を集めたDVDをプレゼント。じゃんけん大会で勝ち残った人にはサイン入りのユニフォームも

代表選手に直接指導してもらえるなんて、とても貴重な経験でした。ディフェンスの仕方やボールの守り方など、教えてもらったことを今後の練習や大会で生かしていきたいです。

夏の東京五輪では、日本人の繊細さを生かしたテクニックで、外国の選手に負けないかっこいいプレーをしてほしいです。頑張れ！サムライジャパン！

松前ホッケークラブ

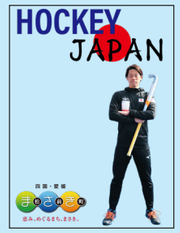
中里栞奈（かんな）さん　重川富侑子（ふうこ）さん　平井愛乃（よしの）さん



代表選手と一緒に写真を撮ろう！

お手持ちのスマートフォンなどで左記「STEP1」のQRコードを読み込んだ後、「STEP2」の写真をかざすと、代表選手と写真が撮れるフォトフレームが表示されます。

フォトフレームイメージ



STEP1 ← STEP2



好きな食べ物は お寿司です♪

DF
山下学 選手

STEP1 ← STEP2



好きな食べ物は トマトです♪

FW
松本和将 選手

STEP1 ← STEP2



好きな食べ物は エビです♪

MF
永吉拳 選手